

質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 災害関連死を防ぐための施策について</p> <p>(1) 1次避難所の生活環境改善について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 1次避難所で改善すべき食事の問題について、救助の実施主体である県はどのように認識しているのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 1次避難所に備えるべき設備について、国の指針に基づき、足りないものがあれば改善すべきと考えるがどうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 温かく栄養のバランスのとれた食事が取れるよう、国に人的支援を要請すべきではないか、また1日当たりの基準額を引き上げるよう国に求めるべきと考えるが、見解を聞く。</p> <p style="padding-left: 20px;">エ トイレについて、女性用と男性用の場所を別にすることや、照明のある場所にすること、高齢者の使用を念頭に置いた簡易な洋式トイレにすること等の改善を図るべきと考えるがどうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">オ 避難所等で洗濯ができるよう、洗濯機や乾燥機のレンタルや購入についても国に要望すべきと考えるがどうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">カ 自主避難所の数や人数等、その実態を県としてどのように把握しているのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">キ 自主避難所や車中泊の避難者の生活環境改善について、国と県の責任で行うべきと考えるが、見解を聞く。</p> <p>(2) 1. 5次避難所の生活環境改善、福祉避難所の現状について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 1. 5次避難所の生活環境改善や受け入れ先の確保について、どのような課題があると考えているのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 被災地の入所者を受け入れる介護施設に対して、県としてどのような依頼を行ったのか、そのような施設を福祉避難所とみなす場合に可能となる対応と併せて聞く。</p> <p>(3) 2次避難所の生活環境改善について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 2次避難所となっている宿泊施設の借り上げ基準額が1人1泊1万円では不十分であり、1万円上乗せして遡及適用するよう、国に求めるべきと考えるがどうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 食事が基準通り提供されるよう国と県で対応すべきと考えるがどうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 駐車場の自己負担がないように改善できないか。</p>	<p style="text-align: center;">知 事</p> <p style="text-align: center;">危機管理監</p> <p style="text-align: center;">健康福祉部長</p> <p style="text-align: center;">観光戦略推進部長</p>

この質疑要旨は3月2日午後6時に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No.2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>2 みなし仮設住宅と生活用品支給について</p> <p>(1) 一人暮らしの高齢者がみなし仮設住宅への入居を断られた事例があったと聞かすが、このようなことがないよう県としてどのように対応するのか。</p> <p>(2) 被災者への生活必需品の給与や貸与について周知が不足していると考え、市町はマンパワーが不足しており、国の協力も得て県独自の対応体制をとる必要があると考えるがどうか。</p>	<p>知 事 危機管理監 土木部長</p>
<p>3 義援金の支給について</p> <p>申請方式では限界があるため、2020年に新型コロナウイルス感染症対策として特別定額給付金を給付した際の情報を活用して、支給体制を構築すべきではないか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>4 罹災証明書等について</p> <p>(1) 奥能登2市2町での申請と発行の状況を聞く。</p> <p>(2) 全国から専門職員を投入し、調査項目の簡略化など、遅延なく発行できるよう国に要請すべきだと考えるが、県の姿勢を聞く。</p> <p>(3) 倒壊しそうなブロック塀の解体・修復についても、県として支援してはどうか、見解を聞く。</p>	<p>知 事 危機管理監 土木部長</p>
<p>5 住まいの再建について</p> <p>(1) 被災者生活再建支援金を少なくとも600万円以上に引き上げるよう、国に強く要望すべきではないか。</p> <p>(2) 準半壊や一部損壊の場合にも、被災者生活再建支援金の対象となるよう国に要望すべきと考えるが、見解を聞く。</p> <p>(3) 液状化による地盤被害についての支援を検討すべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) 液状化被害があった内灘町やかほく市がどのように復興するのか、さらに踏み込んだ県の支援について聞く。</p>	<p>知 事 危機管理監 土木部長</p>

この質疑要旨は3月2日午後6時に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>6 生業の再建について</p> <p>(1) 雇用調整助成金について、コロナ禍並みに拡充するよう国に要望すべきと考えるが、見解を聞く。</p> <p>(2) なりわい再建支援補助金について、定額補助要件の緩和や手続きの簡素化を求めるが、見解を聞く。</p> <p>(3) 補助金への所得課税や法人課税を免除するよう、国に要望すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事 商工労働部長</p>
<p>7 志賀原発について</p> <p>(1) 原発再稼働の前提となっている避難計画は、今回の地震で机上の空論であることが明らかになったと考えるが、どのように認識しているのか。</p> <p>(2) 活断層の長さを過小評価していた結果、想定を上回る揺れが起こったと考えられ、志賀原発は直ちに廃炉するよう国に要請すべきであり、少なくとも再稼働は現実的ではないことを明言すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事 危機管理監</p>
<p>8 医療提供体制について</p> <p>奥能登公立4病院の機能強化検討会が設置されるが、公的病院の縮小・統廃合が進むことが懸念されることから、病床削減を進める国の地域医療構想に追随せずに4病院を充実させることを明言すべきと考えるが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>